令和３年３月１３日（土）三訂版

所沢市剣道連盟一級審査会ガイドライン

|  |
| --- |
|  参加者はもとより、役員、審査員、講師、係員等すべての関係者が、このガイドラインを遵守して、安全な審査会の実施に努めなければならない。なお、感染症の状況や、会場となる施設の方針等により、審査会ガイドラインの見直しを行うこともある。 |

（目的）

　全日本剣道連盟「審査会実施に当たっての感染拡大防止ガイドライン」並びに埼玉県剣道連盟「埼玉県剣道連盟ガイドライン（審査会・称号推薦認定会・講習会）」に準拠したガイドラインを制定し、所沢市剣道連盟が主催する一級審査会において、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の防止を図り、多くの方が安心して審査会に臨むため。

【審査会等を開催するにあたって】

１．所沢市剣道連盟は、審査会等を開催するにあたって、所沢市及び会場となる　施設の方針を遵守するものとする。

２．入場・受付の密集を避けるため受付時間を幅広く取る、あるいはトイレ・休　憩室の密集を避けるため休憩時間を長くするなど、全体として余裕を持った時　間設定をするものとする。

３. 参加者及び関係者以外（例えば見学者）は入場させないものとする。付き添い者については制限を持って認めるものとする。

４．参加者及び関係者は、ガイドラインを遵守し、安全な審査会等の運営に協力　する。

５．主催者は人が密集しやすいと思われる場所には係員を配置し、密集を避ける様指導する。

【参加にあたって】

１．以下に該当する者は参加できない。

　(ア) 基礎疾患のある者

　(イ) 発熱のある者（個人差があるが、37.5度以上ある者をいう）

　(ウ) 咳・咽頭痛など風邪の様な症状がある者、その他体調がよくない者

　(エ) 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合

　(オ) 過去１４日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされてい　　　る国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

２．参加者は、当日に自宅等で検温を行い、「一級審査会受審者確認票」に、氏　名、所属、緊急連絡先電話番号及び当日の体温を記録し、会場に持参する。

　　また、受審者のいる団体・学校は参加者全員の一覧表を提出するものとする。

３．参加者は、面マスク及びいわゆる家庭用マスクを持参する。

　①自宅からの往復時は家庭用マスクを着用する。

　②実技実施時には面マスクの着用をする。面にはシールドを着用する。

　③実技実施以外などは家庭用マスクの着用をする。（必ず鼻を覆う）

　④実技実施時以外でも面マスクを着用する予定の参加者は、面マスクのみの持　　　参で可とする。

４．発熱等があり受診したりＰＣＲ検査を受けたりした場合は、検査結果から医師の許可がでた翌日までは受審できない。

【入場にあたって】

１．参加者及び関係者は、自宅と会場との往復の際にはマスクを着用し感染予防　に努める。また、可能な限り自宅にて着替えてくる。

２．参加者が施設に入場する時、「密」にならないよう各自で配慮する。

　やむを得ず行列になる場合は参加者自身がフィジカル・ディスタンス（人と人　の距離、最低でも1メートル、できれば2メートル）を守って行動する。

３．すべての入場者は、施設への入場時、持参した確認票を提示し、検温を受ける。確認票を持参しなかった者は、係員に申出て、確認票を記入する。

　体温測定により37.5度以上のものは入場できない。

４．見学者は入場できない。ただし、受審者１名に対して１名の付き添いを認め、事前に申告することで入場を許可する。付き添い者は観覧席にて観覧する。ただし、人数制限を超える場合はこの限りではない。

【会場内での留意事項】

１．参加者並びに関係者は、フィジカル・ディスタンスを常に保つようにする。

２．参加者は、会場では、実技実施時（面マスク使用）を除いて、常にマスクを　着用する。関係者は、マスク及びフェースシールドを着用する。

３．参加者並びに関係者は、会場内でも、手洗い、うがい、アルコール消毒液による除菌消毒に努める。また、トイレはふたを閉めてから流す。

４．会場内が密集することが予想できた場合は、入場制限を行うものとする。

５．受付終了者は、更衣後、柔道場に移動し待機する。その際「密」を作らない　様配慮する。更衣についても、前半後半に分けて使用するなど密集状態になら　ないように配慮する。

６．開閉会式は、簡略化して行う。この場合必ずしも整列する必要はないものと　する。

【実技の実施・発表】

１．実技の実施に当たっては、面マスク・シールドを必ず着用する。また、実技中も鼻を必ず覆う。

２．間隔（1メートル以上）をとって整列する。

３．発表等の掲示は１回に30～40人程度を対象として行い、密集しないよう数回　に分けて行う。

５．合格時の支払いについても、密集しないよう順番を指定し行う。

【その他】

１．関係者は、マスク並びにフェースシールドを着用する。

２．「密」を避けるため、休憩時間等余裕を持った時間配分に心がける。

３．会場では常に換気に留意し、用具、箇所（ドアノブ等）を定期的に消毒する。

４．参加者は、食事の空箱等、持参した物、ごみは必ず持ち帰る。

５．参加者が審査会等終了後２週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した　場合は、速やかに主催者に報告する。

６．感染拡大防止のために、関係者用フェースシールド、非接触型体温計、アル　コール消毒液及び容器は所沢市剣道連盟が用意する。

　　フェースシールドは使用した個人が保管し、次回からそれを使用することと　する。